

会山行報告書

通算山行NO	No. 326B	報告者	後藤隆徳
年月日	2006年07月22日(土・曇のち晴)		
山名	篝木山1070m峰東尾根の南の沢(1070m峰A沢=仮称)		
2万5千図	天城山		
温泉	大川・磯の湯(500円)		
体力度=3・普通 技術度=3・普通 読図=下り難しい 藪漕=少しある 道標=全く無い 頂上の展望=万二郎岳南面が見える			
伊豆で初めての本格的沢登り			
コースと タイム	長泉町6:00—鹿路庭峠—伊豆大川駅—霊友会参拝橋7:45—炭焼小屋発8:00—1070m峰11:15~12:00—東尾根—炭焼小屋14:30—「磯の湯」—下田・小田会員宅16:30—交流会		
標高差	炭焼小屋300m~1070m峰=約770m		
参加者	CL・後藤隆徳(59)、加藤秀子(57)、近森正彦、井上弘二郎(さわやか・一般)		



伊豆の里山の「尾根」は大体把握した。今度、夏は「沢」の研究を始める。

伊豆の沢は急峻なものが少ない。しかし、伊豆大川川や達磨山西面は興味深いものがある。

今回は手始めとして伊豆大川川に向かう。霊友会参拝橋の先で車を捨て出発。

椿園歩道を少し上り大川川に降りる。ここが「A沢」出合。実はこの沢は正式な名称は不明。今、地元の方に聞いているがまだ分からない。

今回は仮称で「A沢」としておく。

大石ゴロゴロの沢をグングン上る。特に問題は無い。途中にワサビ田がある。いい釜があり竿を出す。グッと来て、パッと「眼が合い」逃がした。

今回「さわやか」から参加した井上君も頑張る。我々も近ちゃんも沢は一年振りです実に気分が良い。

750m付近に7mの滝がある。右手の落水で3名はヒィ〜ヒィ〜言いながら「懺悔」。

800mから「本格的な沢」を楽しむ。短い良かった。この上はザレで左の尾根に逃げ、1070m峰東尾根に出て1070m峰に達する。

昼食を済ませ東尾根を下る。879mで下降を間違えるご愛嬌があった。下山後、小田家にて「伊豆史」研究の下田のS氏と初めての交流。夜更けまで大いに盛り上った。

